

令和 3 年度

病院事業会計決算概況

病 院 局

1 令和3年度病院事業会計決算概況

○ 業務状況

市立3病院では、市の基幹病院又は地域の中核病院として、公共の福祉の増進と経済性の発揮を基本としながら、高度・特殊・急性期医療や救急医療等を継続的かつ安定的に提供するとともに、災害、研修教育等の対応を含めた医療行政施策を推進し、また地域医療機関との連携を進めるなど、本市の医療水準の向上に寄与できるよう取り組んでいます。

このような中、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の市中感染等の広がりを受け、神奈川県が構築した緊急医療体制である「神奈川モデル」の高度医療機関及び重点医療機関として、既存病床を新型コロナウイルス感染症専用病床に転換するなど、流行状況に応じた柔軟な対応を行いながら、年度当初から感染症患者の入院受入れを積極的に行うとともに、通常診療との両立に取り組みました。さらに、感染症患者の入院調整等を行う調整本部への人員派遣や、市内医療機関に勤務する医療従事者へのワクチン接種を実施し、福祉施設・事業所に対する感染症防止対策の指導・研修を主眼とした出前講座を実施するなど、様々な面で新型コロナウイルス感染症に対応してまいりました。

本市病院事業においては、公立病院として新興感染症への対応が求められる中、地域に必要な医療を安定的かつ継続的に提供するとともに、更なる経営改革と経営健全化を図るため「川崎市立病院経営計画 2022-2023」を策定しました。

川崎病院においては、小児から成人・高齢者・妊産婦等への一般医療、精神科救急医療を提供するとともに、令和3年8月に認知症疾患医療センターを開設し、認知症に関する早期発見・早期治療、本人や家族に対する相談支援等を行う体制を強化しました。また、令和3年2月にエネルギー棟建築工事に着手、令和4年2月に給水ポンプ棟建築工事に着手しました。

井田病院においては、増大するがん等の成人疾患医療、救急医療、緩和ケア医療などの一般診療を提供するとともに、地域の在宅療養患者の緊急時の受入れを行う在宅療養後方支援病院として、地域の在宅医をサポートする取組を進めました。また、令和2年度から開始した外構工事、バスロータリー他構内改修工事等が完成し、概ね井田病院再編整備事業は終了しました。

多摩病院においては、小児救急を含めた救急医療を中心に、高度・特殊・急性期医療、アレルギー疾患医療等の一般診療を提供するとともに、地域医療支援病院として引き続き地域の医療機関との連携に努めるなど、北部地域の中核病院としての役割を果たしています。また、手術支援ロボットを使用した手術を開始するとともに、Wi-Fi環境を整備し、入院療養時や診療待ち時間に活用できるようにしました。

○ 収支状況

病院事業全体では病院事業収益は400億2,711万2,803円、病院事業費用は346億1,196万5,142円となり、この結果、純損益は54億1,514万7,661円の純利益となりました。しかし、特別損益を除いた経常損益では8億712万7,157円の経常損失となりました。

直営の川崎病院・井田病院（以下「直営2病院」という。）の病院事業収益は380億4,009万2,750円、病院事業費用は329億1,976万9,378円となり、51億2,032万3,372円の純利益となりました。これは新型コロナウイルス感染症に係る補助金などによるもので、特別損益を除いた経常損益では、10億1,374万9,918円の経常損失となりました。

多摩病院の病院事業収益は19億8,702万53円、病院事業費用は16億9,219万5,764円となり、2億9,482万4,289円の純利益、経常損益では2億662万2,761円の経常利益となりました。

○ 患者状況

入院患者は直営2病院では延23万8,291人（1日平均653人）で、前年度に比べ9,477人の減となりました。多摩病院では延8万5,463人（1日平均234人）で、前年度に比べ334人の減となりました。

外来患者は直営2病院では延42万9,232人（1日平均1,774人）で、前年度に比べ2万414人の増となりました。多摩病院では延20万3,135人（1日平均755人）で、前年度に比べ1万6,380人の増となりました。

○ 診療収益状況

入院収益は、直営2病院では165億6,704万4,740円で、前年度に比べ12億1,939万6,873円の増となりました。

外来収益は、直営2病院では77億5,888万5,924円で、前年度に比べ7億2,038万5,368円の増となりました。

なお、多摩病院については、指定管理者制度を採用し、学校法人聖マリアンナ医科大学が運営管理を行っています。平成24年度からは利用料金制をとっております。

○ 主な建設改良

川崎病院では、排水処理設備更新工事等を実施したほか、自動火災報知設備の改修を進めています。井田病院では、外構工事やバスロータリー他構内改修工事を実施しました。

また、医療器械については、川崎病院及び井田病院において、高精度放射線治療装置（リニアック）、総合医療情報システム（電子カルテ）等を更新しました。

2 経営成績

(税抜き)

(単位:円)

◎ 病院事業合計

科 目	金 額
総 費 用	34,611,965,142
医 業 費 用	32,427,599,851
医 業 外 費 用	1,907,707,842
特 別 損 失	276,657,449
当 年 度 経 常 利 益	
当 年 度 純 利 益	5,415,147,661
前年度繰越利益剰余金	
当年度未処分利益剰余金	

科 目	金 額
総 収 益	40,027,112,803
医 業 収 益	27,196,042,196
医 業 外 収 益	6,332,138,340
特 別 利 益	6,498,932,267
当 年 度 経 常 損 失	807,127,157
当 年 度 純 損 失	
前年度繰越欠損金	22,274,894,129
当年度未処理欠損金	16,859,746,468

(1) 直営2病院(川崎病院・井田病院)計

科 目	金 額
総 費 用	32,919,769,378
医 業 費 用	31,026,346,882
医 業 外 費 用	1,628,720,105
特 別 損 失	264,702,391
当 年 度 経 常 利 益	
当 年 度 純 利 益	5,120,323,372
前年度繰越利益剰余金	
当年度未処分利益剰余金	

科 目	金 額
総 収 益	38,040,092,750
医 業 収 益	26,193,834,692
医 業 外 収 益	5,447,482,377
特 別 利 益	6,398,775,681
当 年 度 経 常 損 失	1,013,749,918
当 年 度 純 損 失	
前年度繰越欠損金	19,317,610,734
当年度未処理欠損金	14,197,287,362

(内 訳)

川 崎 病 院

科 目	金 額
総 費 用	22,128,296,126
医 業 費 用	20,903,346,516
医 業 外 費 用	1,067,346,647
特 別 損 失	157,602,963
当 年 度 経 常 利 益	452,390,108
当 年 度 純 利 益	3,855,277,078
前年度繰越利益剰余金	
当年度未処分利益剰余金	2,897,011,096

科 目	金 額
総 収 益	25,983,573,204
医 業 収 益	19,071,790,577
医 業 外 収 益	3,351,292,694
特 別 利 益	3,560,489,933
当 年 度 経 常 損 失	
当 年 度 純 損 失	
前年度繰越欠損金	958,265,982
当年度未処理欠損金	

井 田 病 院

科 目	金 額
総 費 用	10,791,473,252
医 業 費 用	10,123,000,366
医 業 外 費 用	561,373,458
特 別 損 失	107,099,428
当 年 度 経 常 利 益	
当 年 度 純 利 益	1,265,046,294
前年度繰越利益剰余金	
当年度未処分利益剰余金	

科 目	金 額
総 収 益	12,056,519,546
医 業 収 益	7,122,044,115
医 業 外 収 益	2,096,189,683
特 別 利 益	2,838,285,748
当 年 度 経 常 損 失	1,466,140,026
当 年 度 純 損 失	
前年度繰越欠損金	18,359,344,752
当年度未処理欠損金	17,094,298,458

(2) 多摩病院

科 目	金 額
総 費 用	1,692,195,764
医 業 費 用	1,401,252,969
医 業 外 費 用	278,987,737
特 別 損 失	11,955,058
当 年 度 経 常 利 益	206,622,761
当 年 度 純 利 益	294,824,289
前年度繰越利益剰余金	
当年度未処分利益剰余金	

科 目	金 額
総 収 益	1,987,020,053
医 業 収 益	1,002,207,504
医 業 外 収 益	884,655,963
特 別 利 益	100,156,586
当 年 度 経 常 損 失	
当 年 度 純 損 失	
前年度繰越欠損金	2,957,283,395
当年度未処理欠損金	2,662,459,106

3 業務実績

◎ 直営2病院(川崎病院・井田病院)計

区 分	令和2年度	令和3年度	増 減
(1) 患者延数	656,586 人	667,523 人	10,937 人
入院	247,768	238,291	△ 9,477
外来	408,818	429,232	20,414
(2) 1日平均患者数	2,362 人	2,427 人	65 人
入院	679	653	△ 26
外来	1,683	1,774	91
(3) 診療収益	22,386,149 千円	24,325,931 千円	1,939,782 千円
入院	15,347,648	16,567,045	1,219,397
外来	7,038,501	7,758,886	720,385
(4) 1人1日平均収益	34,095 円	36,442 円	2,347 円
入院	61,944	69,524	7,580
外来	17,217	18,076	859
(5) 入院患者実人数	17,741 人	18,413 人	672 人
(6) 1人平均入院日数	14.0 日	12.9 日	△ 1.1 日

(内 訳)

川崎病院

区 分	令和2年度	令和3年度	増 減
(1) 患者延数	421,432 人	450,574 人	29,142 人
入院	155,190	161,715	6,525
外来	266,242	288,859	22,617
(2) 1日平均患者数	1,521 人	1,637 人	116 人
入院	425	443	18
外来	1,096	1,194	98
(3) 診療収益	15,161,034 千円	17,687,384 千円	2,526,350 千円
入院	10,832,966	12,436,828	1,603,862
外来	4,328,068	5,250,556	922,488
(4) 1人1日平均収益	35,975 円	39,255 円	3,280 円
入院	69,805	76,906	7,101
外来	16,256	18,177	1,921
(5) 入院患者実人数	12,375 人	13,165 人	790 人
(6) 1人平均入院日数	12.5 日	12.3 日	△ 0.2 日

井田病院

区 分	令和2年度	令和3年度	増 減
(1) 患者延数	235,154 人	216,949 人	△ 18,205 人
入院	92,578	76,576	△ 16,002
外来	142,576	140,373	△ 2,203
(2) 1日平均患者数	841 人	790 人	△ 51 人
入院	254	210	△ 44
外来	587	580	△ 7
(3) 診療収益	7,225,115 千円	6,638,547 千円	△ 586,568 千円
入院	4,514,682	4,130,217	△ 384,465
外来	2,710,433	2,508,330	△ 202,103
(4) 1人1日平均収益	30,725 円	30,600 円	△ 125 円
入院	48,766	53,936	5,170
外来	19,010	17,869	△ 1,141
(5) 入院患者実人数	5,366 人	5,248 人	△ 118 人
(6) 1人平均入院日数	17.3 日	14.6 日	△ 2.7 日

◎ 多摩病院 (指定管理者 報告値)

区 分	令和2年度	令和3年度	増 減
(1) 患者延数	272,552 人	288,598 人	16,046 人
入院	85,797	85,463	△ 334
外来	186,755	203,135	16,380
(2) 1日平均患者数	927 人	989 人	62 人
入院	235	234	△ 1
外来	692	755	63
(3) 診療収益	8,015,195 千円	8,643,182 千円	627,987 千円
入院	5,364,304	5,743,610	379,306
外来	2,650,891	2,899,572	248,681
(4) 1人1日平均収益	29,408 円	29,949 円	541 円
入院	62,523	67,206	4,683
外来	14,194	14,274	80
(5) 入院患者実人数	7,306 人	7,944 人	638 人
(6) 1人平均入院日数	11.7 日	10.8 日	△ 0.9 日

※多摩病院は利用料金制を適用しているため、診療収益は市病院事業会計の決算に含まれておりません。

4 経営状況比較年次表

(税抜き)
(単位:千円、%)

◎病院事業合計

区 分	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	決算額	前年度比較		決算額	前年度比較		決算額	前年度比較	
		増減額	率		増減額	率		増減額	率
病院事業収益 (1)	33,704,930	549,535	1.7	36,860,961	3,156,031	9.4	40,027,113	3,166,152	8.6
(一般会計繰入金)	(6,053,036)	(47,474)	(0.8)	(6,002,877)	(△ 50,159)	(△ 0.8)	(5,950,385)	(△ 52,492)	(△ 0.9)
医業収益 ①	27,175,873	476,016	1.8	25,301,490	△ 1,874,383	△ 6.9	27,196,043	1,894,553	7.5
診療収益	24,253,374	419,821	1.8	22,386,149	△ 1,867,225	△ 7.7	24,325,931	1,939,782	8.7
入院収益	16,632,615	△ 7,054	0.0	15,347,648	△ 1,284,967	△ 7.7	16,567,045	1,219,397	7.9
外来収益	7,620,759	426,875	5.9	7,038,501	△ 582,258	△ 7.6	7,758,886	720,385	10.2
その他医業収益	2,922,499	56,195	2.0	2,915,341	△ 7,158	△ 0.2	2,870,112	△ 45,229	△ 1.6
医業外収益 ②	5,729,975	△ 3,626	△ 0.1	6,429,142	699,167	12.2	6,332,138	△ 97,004	△ 1.5
特別利益 ③	799,082	77,145	10.7	5,130,329	4,331,247	542.0	6,498,932	1,368,603	26.7
病院事業費用 (2)	33,260,203	974,685	3.0	33,595,675	335,472	1.0	34,611,965	1,016,290	3.0
医業費用 ④	31,019,476	660,473	2.2	31,480,091	460,615	1.5	32,427,600	947,509	3.0
給与費	14,907,135	407,419	2.8	15,921,001	1,013,866	6.8	16,122,660	201,659	1.3
材料費	6,371,849	350,080	5.8	6,270,521	△ 101,328	△ 1.6	6,840,293	569,772	9.1
経費	6,769,594	△ 35,217	△ 0.5	6,416,531	△ 353,063	△ 5.2	6,574,409	157,878	2.5
その他	2,970,898	△ 61,809	△ 2.0	2,872,038	△ 98,860	△ 3.3	2,890,238	18,200	0.6
医業外費用 ⑤	1,849,206	102,139	5.8	1,886,360	37,154	2.0	1,907,708	21,348	1.1
特別損失 ⑥	391,521	212,073	118.2	229,224	△ 162,297	△ 41.5	276,657	47,433	20.7

区 分	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	決算額	前年度比較		決算額	前年度比較		決算額	前年度比較	
		増減額	率		増減額	率		増減額	率
医業損益 ①-④	△ 3,843,603	△ 184,457	△ 5.0	△ 6,178,601	△ 2,334,998	△ 60.8	△ 5,231,557	947,044	15.3
経常損益 (①+②)-(④+⑤)	37,166	△ 290,222	△ 88.6	△ 1,635,819	△ 1,672,985	△ 4,501.4	△ 807,127	828,692	50.7
川崎病院	263,635	△ 395,629	△ 60.0	△ 639,964	△ 903,599	△ 342.7	452,390	1,092,354	170.7
井田病院	△ 365,799	104,568	22.2	△ 1,150,131	△ 784,332	△ 214.4	△ 1,466,140	△ 316,009	△ 27.5
多摩病院	139,330	839	0.6	154,276	14,946	10.7	206,623	52,347	33.9
純損益 (1)-(2)	444,727	△ 425,150	△ 48.9	3,265,286	2,820,559	634.2	5,415,148	2,149,862	65.8
川崎病院	707,718	△ 482,123	△ 40.5	2,505,554	1,797,836	254.0	3,855,277	1,349,723	53.9
井田病院	△ 425,100	47,959	10.1	573,448	998,548	234.9	1,265,046	691,598	120.6
多摩病院	162,109	9,014	5.9	186,284	24,175	14.9	294,824	108,540	58.3
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	△ 25,540,180	444,727	1.7	△ 22,274,894	3,265,286	12.8	△ 16,859,746	5,415,148	24.3

5 決算総括表

(税込み)

(1) 予算執行状況

(単位:円)

ア 収入

科目	予算額	決算額	増△減
1.収益的収入	35,260,389,000	40,193,585,864	4,933,196,864
2.資本的収入	7,601,346,000	5,550,235,520	△ 2,051,110,480
合計	42,861,735,000	45,743,821,384	2,882,086,384

イ 支出

科目	予算額	決算額	増△減
1.収益的支出	36,244,906,000	34,729,189,082	△ 1,515,716,918
2.資本的支出	9,659,258,437	7,453,013,034	△ 2,206,245,403
合計	45,904,164,437	42,182,202,116	△ 3,721,962,321

(2) 収益的収支・資本的収支

ア 収益的収支

区分	収入	支出	収支差引
収益的収支	40,193,585,864	34,729,189,082	5,464,396,782 ... (A)

イ 資本的収支

区分	収入	支出	収支差引
資本的収支	5,550,235,520	7,453,013,034	△ 1,902,777,514 ... (B)

(3) 収支差引不足額に対する財源措置の状況

項目	金額	内訳
①当年度分損益勘定留保資金	977,938,271	減価償却費 2,624,031,783 過年度損益修正損 11,885,653 固定資産除却費 194,507,309 退職給付引当金 118,347,720 長期前受金戻入 △ 1,970,834,194
②繰越工事資金	△ 107,880,000	過年度からの繰越工事資金 89,130,000 翌年度への繰越工事資金 △ 197,010,000
③貯蔵品仮払消費税仕入控除額	△ 27,734,310	
合計 (C)	842,323,961	
収支差引額に対する財源過不足額 (A) + (B) + (C)	4,403,943,229	収益的収支 (A) 5,464,396,782 資本的収支 (B) △ 1,902,777,514 補てん財源等 (C) 842,323,961

(4) 累積財源過不足額

前年度末財源余剰額	3,810,195,966
当年度末財源余剰額	8,214,139,195

6 財政健全化法における資金不足比率の状況

資金不足比率	経営健全化基準
— (資金不足となっていない)	20%